

PHOTO ESSAY

西条キャンパスの自然(植物)

-10-

今回はクイズです。
答えを考えて下さい!

総合科学部
保健体育講座

橋原孝博



私の専門は体育ですから植物に関する知識は素人です。○属の○科のというような話は……頭が痛くなってきてできないから、日常生活との関連から植物名の面白い由来や用途について話をしようと思います。私はスポーツ実習の授業でキャンパス内オリエンテリングをやっているのので、原稿の依頼を受けた時は今年の授業で行った自然観察のクイズでも書いて、足りないスペースはそのコースの地図でも載せておけばいいや……と思ったら、広報担当の竹島先生が「ホットな写真をお願いします」と言われる。ナヌ！ それではこの冬の時期に何か獲物を探してきて、それで原稿を書かねばならないではないか。なんとも厳しい！ 以下、十二月十日にキャンパス内をうろつき回って撮った獲物&クイズです。

写真1…昭和四十九年六月七日教養部が改組されて総合科学部が創立されました。このウバメガシは創立二十年の記念樹です。材が堅いことから良質木炭の原料とされ、ブレンド米に入れて炊き上げると美味しいご飯が出来ます。さてこの木炭の名前はなんでしょう。写真2…私の名前はモチノキ。名前の由来で正しいと思うものを次の三つの中から選んで下さい。①樹皮から鳥もちを採取するから②材が白色で緻密、重いことから餅つき用の杵をつくるので③この木の実で美味しい餅を作るから。写真3…北九州地方で炭坑の閉山が相次いだ頃、あたり一面を黄色一色に埋め尽くしたので「閉山草」と呼ばれた。私の正式名称は何でしょう。写真4…私の名前はカリン。カリンからは香高い最高級の果実酒ができます。何に薬効があるか知っていますか。ゴホ！ 写真5…紅葉が美しいので街路樹としてよく植えられます。種子からはろうそくや石けんの原料になる蠟が採れるそうです。白いのが見えるでしょう！ 私の名前を次の三つの中から選んで下さい。①ナンキンハゼ②ウルシ③アメリカカフウ。写真6…私には「難を転じる」と縁起をかついで鬼門の方向に植える習慣があります。また食べ物の上に私の葉をのせて、食あたりにならないようにとおまじない

をすることもありま。私の名前は何でしょう。写真7…私の名前はネズミモチ。実の色と形を見て、名前のネズミの由来を考えてください。現代の家屋は気密性が高く、見かけることがないと思いますが、昔の農家なら部屋の隅隅にポロッと転がっていたでしょう。写真8…私の名前はクマザサ。名前の由来で正しいと思うものを次の中から選んでください。①熊が私の葉を常食としたから②葉身が大きいことを「熊」にたとえた③冬季に葉の縁が枯れて隈どられるから。写真9…昔この材で弓を作ったことから私の名前は真弓と書かれます。何と読むでしょうか。学生に言わせれば阪神タイガースの真弓選手はこの材で野球のバットを作るそうです。写真10…実は黄色の天然色素として沢庵漬や栗きんとんに使います。名前の由来はクチナワナシ(蛇梨)「蛇は食べるが人間には食べられない果実」が詠って付いたと言われます。私の名前は何でしょう。こういう冗談を言いながら散歩するのは健康にとっても良いものです。また環境保護が叫ばれている現在、こういう方法でなら専門家でない私たちも自然に親しみ仲間になれると思います。私はこの方法を恩師である教育学部の西村先生(現学生部長)から教わりました。だからここではあえてクイズの回答は行いません。教職員(学生)の皆さん、会議(講義)の前に「あのクイズの答は何ですか！」と西村先生に質問してみてください。きっと喜んで答えてくださるはずですよ。そうすれば皆の心が和み、会議(講義)の進行がスムーズにいくことうけあいです。

(はしはら よしひろ)